

令和7年度 桜谷小学校の教育活動に関するアンケート 結果

実施期間 令和7年10月22日(火)～11月5日(火)

ご多用の中、アンケートにご協力いただきありがとうございました。ご意見を真摯に受け止め、学校運営に活かしてまいります。

※ 合計は端数処理により100%にならない場合があります。

ア よくあてはまる イ ややあてはまる ウ あまりあてはまらない エ まったくあてはまらない

ア

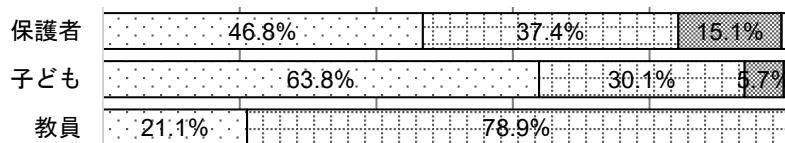
イ

ウ

エ

1 子供は、学ぶことを楽しんでいる。
(子供への設問：学校で勉強することを楽しんでいる)

	ア	イ	ウ	エ
保護者	46.8%	37.4%	15.1%	0.7%
子ども	63.8%	30.1%	5.7%	0.4%
教員	21.1%	78.9%	0.0%	0.0%



ア+イ	R 7	R 6
保護者	84.2%	85.8%
子ども	93.9%	89.2%
教員	100.0%	93.8%

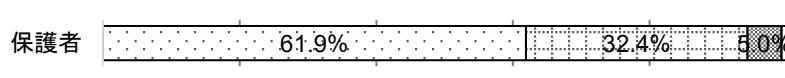
2 子供は、人（自他）や物を大切にしている。

	ア	イ	ウ	エ
保護者	46.0%	48.2%	5.8%	
子ども	80.5%	19.1%	0.4%	
教員	15.8%	78.9%	5.3%	

ア+イ	R 7	R 6
保護者	94.2%	90.7%
子ども	99.6%	97.9%
教員	94.7%	93.8%

3 子供は健康な心と体を備えている。

	ア	イ	ウ	エ
保護者	61.9%	32.4%	5.0%	



ア+イ	R 7	R 6
保護者	94.3%	95.7%

4 学校は、学校の特色や子供たちの学校生活について分かりやすく伝えている。（各種たより、HP等）

	ア	イ	ウ	エ
保護者	44.6%	48.9%	5.8%	
教員	42.1%	57.9%	0.0%	

ア+イ	R 7	R 6
保護者	93.5%	92.0%
教員	100.0%	93.8%

5 学校は、保護者や地域の人々との信頼関係を大切にし、連携して学校運営を行っている。

	ア	イ	ウ	エ
保護者	57.6%	38.8%	3.6%	
教員	89.5%	10.5%	0.0%	

ア+イ	R 7	R 6
保護者	96.4%	96.9%
教員	100.0%	100.0%

ア よくあてはまる イ ややあてはまる ウ あまりあてはまらない エ まったくあてはまらない

ア

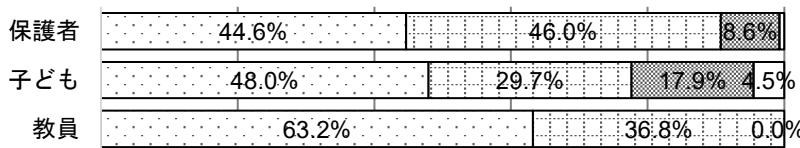
イ

ウ

エ

6 学校は子供の学習や心身の健康について、気軽に相談できる体制になっている。(子供への設問:心配なことを先生に相談できる)

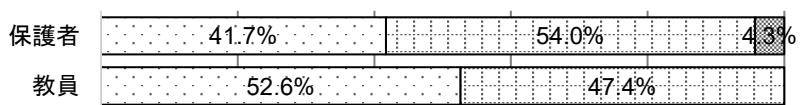
	ア	イ	ウ	エ
保護者	44.6%	46.0%	8.6%	0.7%
子ども	48.0%	29.7%	17.9%	4.5%
教員	63.2%	36.8%	0.0%	0.0%



ア+イ	R 7	R 6
保護者	90.6%	90.8%
子ども	77.7%	82.0%
教員	100.0%	100.0%

7 学校は子供のけがを防ぎ、健康な体をつくるための取組に努めている。

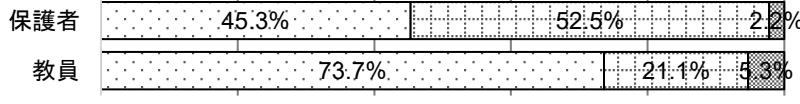
	ア	イ	ウ	エ
保護者	41.7%	54.0%	4.3%	0.0%
教員	52.6%	47.4%	0.0%	0.0%



ア+イ	R 7	R 6
保護者	95.7%	98.8%
教員	100.0%	100.0%

8 学校は緊急時の安全対策や感染症対策等に適切に取り組み、安心・安全な学校づくりに努めている。

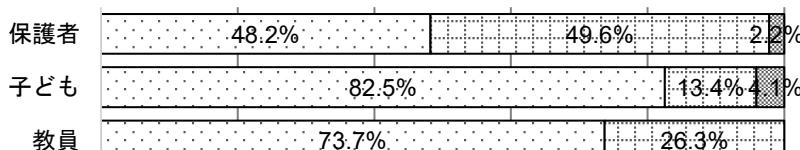
	ア	イ	ウ	エ
保護者	45.3%	52.5%	2.2%	0.0%
教員	73.7%	21.1%	5.3%	0.0%



ア+イ	R 7	R 6
保護者	97.8%	93.9%
教員	94.8%	100.0%

9 学校は、子供たちが、お互いに仲よくなるような取組を行っている。

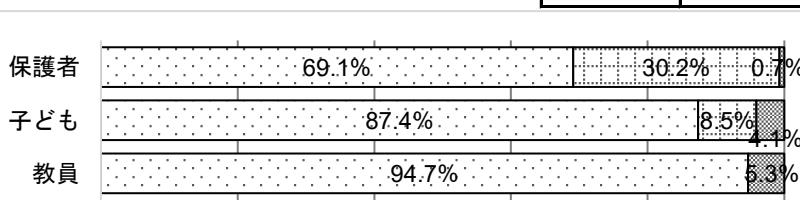
	ア	イ	ウ	エ
保護者	48.2%	49.6%	2.2%	
子ども	82.5%	13.4%	4.1%	
教員	73.7%	26.3%		



ア+イ	R 7	R 6
保護者	97.8%	95.1%
子ども	95.9%	95.0%
教員	100.0%	100.0%

10 児童会活動や校外学習等の体験活動や学校行事は、子供が楽しく参加できるように工夫されている。(子供:委員会の取組や校外学習は楽しい)

	ア	イ	ウ	エ
保護者	69.1%	30.2%	0.7%	0.0%
子ども	87.4%	8.5%	4.1%	0.0%
教員	94.7%	0.0%	5.3%	0.0%



ア+イ	R 7	R 6
保護者	99.3%	99.4%
子ども	95.9%	96.7%
教員	94.7%	100.0%

ア よくあてはまる イ ややあてはまる ウ あまりあてはまらない エ まったくあてはまらない

ア

イ

ウ

エ

1 1 教員は、子供が友達と関わりながら、主体的に学ぶことができるよう、学習を工夫している。（子供：学校で友達と関わって、進んで学習している）

	ア	イ	ウ	エ
保護者	59.7%	39.6%	0.7%	0.0%
子ども	72.8%	21.5%	5.3%	0.4%
教員	47.4%	52.6%	0.0%	0.0%

保護者	59.7%	39.6%	0.7%
子ども	72.8%	21.5%	5.3%
教員	47.4%	52.6%	

ア+イ	R 7	R 6
保護者	99.3%	95.7%
子ども	94.3%	95.9%
教員	100.0%	93.8%

1 2 教職員は来校者に気持ちよく挨拶したり、対応したりしている。

	ア	イ	ウ	エ
保護者	69.1%	28.8%	2.2%	0.0%
教員	73.7%	26.3%	0.0%	0.0%

保護者	69.1%	28.8%	2.2%
教員	73.7%	26.3%	

ア+イ	R 7	R 6
保護者	97.9%	97.5%
教員	100.0%	100.0%

1 3 教員は、子供の気持ちやよさをよく理解している。

	ア	イ	ウ	エ
保護者	46.0%	48.2%	5.8%	
子ども	70.7%	24.8%	4.5%	
教員	42.1%	57.9%	0.0%	0.0%

保護者	46.0%	48.2%	5.8%
子ども	70.7%	24.8%	4.5%
教員	42.1%	57.9%	

ア+イ	R 7	R 6
保護者	94.2%	92.6%
子ども	95.5%	93.4%
教員	100.0%	93.8%

1 4 子供は、目当てをもって運動に取り組んでいる。（R 6 …積極的に運動している）

	ア	イ	ウ	エ
保護者	41.7%	41.7%	14.4%	
子ども	70.9%	23.8%	4.9%	
教員	15.8%	84.2%	0.0%	0.0%

ア+イ	R 7	R 6
保護者	83.4%	82.8%
子ども	94.7%	94.7%
教員	100.0%	87.5%

1 5 子供は、楽しく学校に通っている。

	ア	イ	ウ	エ
保護者	60.4%	32.4%	7.2%	
子ども	73.2%	20.7%	5.7%	
教員	31.6%	68.4%		

ア+イ	R 7	R 6
保護者	92.8%	94.5%
子ども	93.9%	93.9%
教員	100.0%	93.8%

ア よくあてはまる イ ややあてはまる ウ あまりあてはまらない エ まったくあてはまらない

ア

イ

ウ

エ

16 子供は、いろいろな種類の本を読んでいる。(R6 進んで本に親しんでいる)

	ア	イ	ウ	エ
保護者	18.7%	32.4%	41.0%	7.9%
子ども	50.8%	32.5%	13.0%	3.7%
教員	21.1%	63.2%	15.8%	0.0%

保護者



17 子供は、進んで挨拶をしている。

	ア	イ	ウ	エ
保護者	23.0%	52.5%	23.0%	1.4%
子ども	65.0%	25.2%	8.1%	1.6%
教員	47.4%	47.4%	5.3%	0.0%

保護者



18 子供は、進んで家庭学習に取り組んでいる。

	ア	イ	ウ	エ
保護者	18.7%	41.0%	31.7%	8.6%

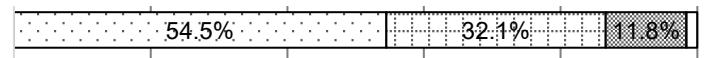
保護者



19 子供は毎日、学習で自分の考えを伝えている。(教員: 子供一人一人が自分の考えを話したり、書いたりすることを楽しめるよう努めている)

	ア	イ	ウ	エ
子ども	54.5%	32.1%	11.8%	
教員	31.6%	68.4%		

子ども



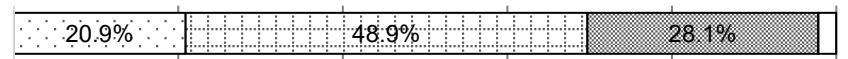
教員



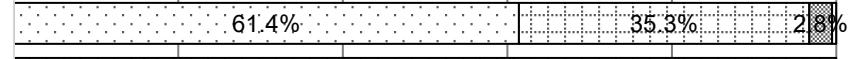
20 子供は、自ら考え判断し、よりよく工夫をつくろうとしている。

	ア	イ	ウ	エ
保護者	20.9%	48.9%	28.1%	
子ども	61.4%	35.3%	2.8%	0.5%
教員	15.8%	84.2%	0.0%	0.0%

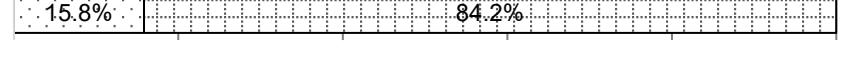
保護者



子ども



教員



ア+イ

R 7

R 6

保護者



子ども



教員



ア+イ

R 7

保護者



子ども



教員



【保護者の皆様からのご意見と回答】

- ・言葉で伝えることが苦手な子供が、先生や友達とコミュニケーションがとれるよう、心のノートを書くなど、伝え合う手段があればよいと思います。
→「一人一人の子供が自分の思いや考えを言葉で伝えることができる」ことを目標に、授業改善に取り組んでいるところです。学習中に、ペアやグループで聴き合う場や、ICTを利用して全員が一斉に考えを書き込み、互いに見合う場を取り入れています。その他、朝の会のスピーチや、休日の出来事を話す機会も設け、話すことに慣れ、安心して聴き合う学級の雰囲気づくりを目指しています。ご意見を参考に、これからも継続して取り組んでまいります。
- ・目当てをもって運動に取り組む意識をもっていないと思います。得意な人の真似をしたり、工夫してうまくなったりしようとする気持ちがまだないように思います。
→子供たちには、目当てをもって運動する意識や、目当ての達成のために練習方法や走り方を考える力を育みたいと考えていますが、成果が十分に表れていないようです。学校では2学期から、持久走の目当てと振り返りを書くカードを利用しています。オリンピック選手から学んだ持久力を高めるコツや、養護教諭や栄養教諭による持久力を高めると体によいこと等を掲示し、朝のトレーニング活動への意欲を高めようとしています。2学期の取組を振り返り、3学期や令和8年度の取組を改善します。
- ・大きな声でしっかり挨拶することが身に付いていないと感じています。今後も気持ちのよい挨拶を当たり前にできるよう、声をかけていきたいと思っています。
→特に高学年の子供が、地域の方や保護者の方から挨拶を褒められることが多いです。子供の委員会活動と連携して挨拶を広める活動に取り組み、全校の子供がさわやかな挨拶をすることを習慣にできるようにします。
- ・児童の主体性を育む目的でPCを活用した学習をすることが今の時代の流れに沿っていると理解していますが、学校でしかできない参画型の授業をしてほしいです。YouTubeで学習の目的と違う動画を見ている様子もあるようです。集中力や学習意欲低下、健康に対する影響に繋がるような気がします。またSNSによる様々な害等がないよう留意していただきたいです。
→学校ではICTを、学習に有効な場面で使いたいと考えており、子供同士の対話や、書く活動も大切にしています。しかし、端末を家に持ち帰った際に、学習以外に長時間使うことは食い止めなければいけません。学校では長時間利用の弊害や、相手の気持ちを考えたSNSの使い方について指導しておりますが、家庭でもルールをつくり、守れるようにご指導いただぐことが大切です。先日totoruで配信した「小学生の理解のために」も参考になさってください。
- ・連絡帳がクロムブックになって便利な点もありますが、帰宅後一度見たらその後見ません。追加や変更があっても分からないので、その際はテトルでお知らせいただけすると嬉しいです。もしくは、連絡帳を活用していただけると嬉しいです。
→予定変更した場合はtotoruで配信します。普段の連絡は、お子さんのクラスルームをご覧ください。
- ・平日は基本的に学童なので、クロムブックでの連絡になる時は、宿題だけでも連絡帳に書いて本人が早めに取り組めるようにしていただきたいです。
→学童で宿題をする子供が困らないよう、学年の発達段階に応じて対策を考えます。

【その他のご意見】

- ・ノーメディアデーは、クロムブックを持ち帰らなくてもよいのではないか。連絡帳代わりに使用しているが、連絡を確認した後、クロムブックを使用したくなるので、親子でルールを決めても難しい。
- ・私が小学生の頃は縄跳びも鉄棒もしっかりできるまで指導がありました。基本的に身体を動かす習慣がなく、運動が苦手です。大変だと思いますが学校でももっと真剣に時間をかけて指導してあげてほしいと思います。
- ・子供があまり友達と打ち解けていないと感じるので、友達と仲良く仲間に入れてもらえるよう、声かけ等サポートをしていただけたとありがとうございます。
- ・自分自身で判断し行動するために、失敗してもよいことを伝えていかないといけないと感じます。失敗するのを恐れて自分で判断できないこともあるのかなと思いました。

→貴重なご意見をありがとうございます。今後の学校生活や授業改善に活かします。

【励ましの言葉】

- ・学習計画表を毎週出してくださるので持ち物や今の学習内容が分かりやすく助かっている。
- ・週末の担任の先生の連絡帳へのコメントが嬉しいです。子供たちの様子や、先生がどのように取り組んでくださっているかが伝わり、楽しみでもあります。子供も伸びやかに楽しく通わせていただいております。
- ・学校がとっても楽しくて、毎日早く明日にならないかなとワクワクしながら過ごしています。帰ってくるなり学校の様子のいろんなことを話してくれて、毎日充実した時間を過ごしていることが伝わってきます。行ってきます、ただいまと元気な声を聞けることが本当に幸せです。
- ・いつでも温かく迎え入れてもらえ、いつでも誰にでもどんなことでも相談でき、一緒になって考えてもらえ、安心して過ごせる環境をつくってもらっていることに感謝でいっぱいです。ありがとうございます。
- ・卒業した兄姉も桜谷小学校での思い出をよく話していて、いい小学校だったな、また通いたいなと言っています。
- ・桜谷小学校は地域と連携していろいろな活動を行い、学年問わず仲がよい印象があります。また、先生たちも大変な中で元気に頑張っておられて素晴らしいです。子供を毎日安心して学校に送り出せており大変感謝しております。

→温かい励ましのお言葉、ありがとうございます。素直で一生懸命にがんばる子供たちと、ご協力いただけた保護者の皆様、地域の皆様のおかげと感謝しております。子供たち一人一人が、学習を楽しめるよう、今後ともご協力をお願いいたします。

【教職員の意見】アンケート結果を基に、教職員が意見を記入し、互いに読み合う場を設けました。

- ・アクションプランの知・徳・体部会での取組の様子や、学校行事・学習の様子を、保護者にも伝えていく必要がある。子供たち自身が「できた」と実感できるようにしたい。
- ※知部会目標 自分の考えをもち、表現することを楽しむ子供を増やす。
- 徳部会目標 いろいろな種類の本を読むことで本が好きな子供を増やし、豊かな心を育む。
- 体部会目標 自分の体力に応じた目当てに向けて、進んで楽しく取り組む子供を増やす。
- ・学校行事や学習で、子供たちが主体的に取り組み、行動を選択できる場を増やす。
 - ・子供たちが担任の先生に気軽に相談できるよう、毎日一人一人に声をかける。
 - ・担任以外にも相談できる環境や、関係性をつくっていく。養護教諭等、担任以外の教職員も子供と積極的にコミュニケーションを図る。